

25 日山協指導発第 3 号

平成 25 年 5 月 31 日

都道府県山岳連盟（協会）

理事長 殿

指導委員長 殿

競技委員長 殿

公益社団法人 日本山岳協会

指導委員長 永井 豊

（公印省略）

平成 25 年度山岳指導員（スポーツクライミング）養成講習会開催について

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は本会の事業について多大のご支援とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

本年度も、埼玉県（通知済み）及び福岡県において、山岳指導員（スポーツクライミング）の養成講習会を実施することになりました。つきましては別紙開催要項をご参照の上、参加者を募っていただきたく、お願い申し上げます。

記

1. 期 日 平成 25 年 11 月 2 日（土）～3 日（日）および
平成 25 年 11 月 16 日（土）～17 日（日）
2. 会 場 福岡県スポーツ情報科学センター「アクション福岡」
3. 受講申込 受講申込書に必要事項を記入の上、（公社）日本山岳協会へ提出願います。
その後、受講者が内定しましたらご連絡致します。
申込み期限 6 月 15 日（土）必着
4. 受講料 開催要項参照
5. 問い合わせ （公社）日本山岳協会 指導委員会
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1

T E L 03-3481-2396

F A X 03-3481-2395

E-MAIL shidou@jma-sangaku.or.jp

以上

平成 25 年度 公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会
山岳「指導員」養成講習会 専門科目 開催要項

1. 目 的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりとともに、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主 催 公益財団法人 日本体育協会
公益社団法人 日本山岳協会

3. 主 管 福岡県体育協会
福岡県山岳連盟

4. 後 援 福岡県教育委員会

5. カリキュラム

(1) 専門科目 40 時間以上 (集合講習 30 時間以上、その他 10 時間以上)

※ (公社) 日本山岳協会が主管して実施する。

※ 講習及び試験の免除措置については、当該中央競技団体が定める基準による。

6. 開催期日 平成 25 年 11 月 2 日 (土)～3 日 (日)、平成 25 年 11 月 16 日 (土)～17 日 (日)

7. 開催場所 福岡県スポーツ情報科学センター「アクション福岡」

8. 受講者

〈受講条件〉

(1) 受講する年の 4 月 1 日現在、満 20 歳以上の者で、5.10 をリード出来る者。

(2) 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で实际的指導にあっている指導者及びこれから指導者になろうとする者 (指導実績 2 年以上)。

〈受講者数〉

受講者数は、20 名程度とする (特に上限は定めない)。

9. 受講申込み

(1) 受講申込みは各都道府県山岳連盟 (協会) を通じて (公社) 日本山岳協会へ行う。

(2) 受講希望者は、所定の受講申込書に必要事項を記入し、免除該当者は所定の必要書類を添付し、6 月 15 日 (土) までに提出する。

(3) 共通科目の申し込みが別途必要になります。

*11、12、13 を参照

10. 受講料

専門科目 : 32,000 円 (消費税込み)

※ 免除科目については別に定める。

※ 別途共通科目受講料として 21,000 円が必要です (スポーツリーダー、指導者資格保有者は不要)

1 1. 受講者の決定

各都道府県山岳連盟（協会）から提出された申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、学校法人日本放送協会学園（NHK 学園）または各都道府県山岳連盟（協会）を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

（1）受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め 4 年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

（2）受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、（公社）日本山岳協会指導委員会及び競技委員会で審査し受講が取り消される。

1 2. 講習・試験の免除

既存資格及び（公財）日本体育協会、免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

1 3. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

（1）共通科目における検定試験は、通信教育（NHK 学園）課題検定による判定とし、（公財）日本体育協会、指導者育成専門委員会において審査を行う。

（2）専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、（公社）日本山岳協会指導委員会及び競技委員会において審査する。

（3）共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認指導員養成講習会修了者」として認める。

1 4. 登録及び認定

（1）共通科目及び専門科目の検定に合格し、その後、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者に、（公財）日本体育協会公認指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。

（2）登録による公認資格の有効期限は 4 年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限内に、（公社）日本山岳協会の定める研修を受けなければならない。

（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

（3）過去に何らかの（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者資格を取得し、現在その資格が有効期限切れになっている場合、本養成講習会を修了しても登録管理システム上で有効期限切れ者としてデータが保存されているため、登録申請書を送付できないことがあるため注意すること。

1 5. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、（公財）日本体育協会及び各都道府県体育協会、各中央競技団体、各都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

1 6. 問合せ先

公益社団法人 日本山岳協会 指導委員会

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館 TEL：03-3481-2396 FAX：03-3481-2395

E メール shidou@jma-sangaku.or.jp

平成25年度山岳指導員(スポーツクライミング)養成講習会 日程表

競 技 名

山 岳(スポーツクライミング福岡会場)

	第 1 日	第 2 日		第 3 日	第 4 日
期 日	11月2日 (土)	11月3日 (日)		11月16日 (土)	11月17日 (日)
9:00		集合・受付・開講・オリエンテーション		実技指導実習 2ー① クライミングの技術・安全(3H)	実技指導実習 2ー③ グレード(グレーディング)(3H)
10:00	集合・受付・開講 オリエンテーション	基礎理論 1ー④ 法律 (1H)			
11:00	基礎理論①-1 クライミングの基礎(2H) スポーツクライミングの歴史 クライミング競技の歴史	基礎理論 1ー③ 医学 (2H)			
12:00	昼食	昼食		昼食	昼食
13:00	基礎理論 1ー② クライミングの技術・安全 クライミング技術 安全対策 (2H)	実技・指導実習 2ー① クライミングの技術・安全 指導法 (3H)		実技指導実習 2ー① クライミングの技術・安全(3H)	実技検定(2H)
14:00					
15:00	基礎理論 1ー⑧ 競技(3H)				理論検定 (1H)
16:00		基礎理論 1ー⑤ 確保 (1H) 確保理論		実技指導実習 2ー② 確保(3H)	実技指導実習 2ー④ 競技(2H)
17:00		基礎理論 1ー⑥ グレード (1H)			
18:00		基礎理論 1ー⑦ ルート、課題のセッティング (1H)			閉校式・解散
19:00					
時間数	7H	9H		9H	5H
宿泊の有無	有			有	

*会場、その他の事情により、日程表に変更がある場合もあります。

平成25年度山岳指導員(スポーツクライミング)養成講習会 日程表

競 技 名

山 岳(スポーツクライミング加須会場)

	第 1 日	第 2 日		第 3 日	第 4 日
期 日	10月26日 (土)	10月27日 (日)		11月9日 (土)	11月10日 (日)
9:00		集合・受付・開講・オリエンテーション		実技指導実習 2ー① クライミングの技術・安全(3H)	実技指導実習 2ー③ グレード(グレーディング)(3H)
		基礎理論 1ー④ 法律 (1H)			
10:00	集合・受付・開講 オリエンテーション				
11:00	基礎理論①-1 クライミングの基礎(2H) スポーツクライミングの歴史 クライミング競技の歴史	基礎理論 1ー③ 医学 (2H)			
12:00	昼食	昼食		昼食	昼食
13:00	基礎理論 1ー② クライミングの技術・安全 クライミング技術 安全対策 (2H)	実技・指導実習 2ー① クライミングの技術・安全 指導法 (3H)		実技指導実習 2ー① クライミングの技術・安全(3H)	実技検定(2H)
14:00					
15:00	基礎理論 1ー⑧ 競技(3H)				理論検定 (1H)
16:00		基礎理論 1ー⑤ 確保 (1H) 確保理論		実技指導実習 2ー② 確保(3H)	実技指導実習 2ー④ 競技(2H)
17:00		基礎理論 1ー⑥ グレード (1H)			
18:00		基礎理論 1ー⑦ ルート、課題のセッティング (1H)			閉校式・解散
19:00					
時間数	7H	9H		9H	5H
宿泊の有無	有			有	

*会場、その他の事情により、日程表に変更がある場合もあります。

スポーツクライミング指導者養成講習会における専門科目免除について

○：免除有り △：一部免除 無印：免除無し 旧：旧規約(H24) 新：新規約(H25～)

	カリキュラム内容		国体競技 運営委員		公認審判員		公認ルート セッター	
			旧	新	旧	新	旧	新
指導員	基礎理論	① クライミングの基礎	○		○		○	
		② CL技術・安全(人工壁)			○		○	
		③ 医学						
		④ 法律						
		⑤ 確保						
		⑥ グレード(説明)					○	○
		⑦ ルートセッティング					○	○
		⑧ 競技	○		○	○	○	○
	実技・ 指導実習	① CL技術・安全(人工壁)					△	
		② 確保					○	
		③ グレーディング					○	○
		④ 競技				○	○	○
上級 指導員	基礎理論	① CL技術・安全(人工壁)					○	
		② CL技術・安全(自然壁)					○	
		③ 医学						
		④ 法律						
		⑤ 確保						
		⑥ グレード(説明)					○	○
		⑦ ルートセッティング					○	○
		⑧ 競技				○	○	○
	実技・ 指導実習	① CL技術・安全(人工壁)						
		② CL技術・安全(自然壁)					○	
		③ 確保					○	
		④ グレーディング					○	○
		⑤ ルートセッティング					○	○
		⑥ 競技			○	○	○	○

